

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	アルピコホテルズ株式会社					
代表者名	氏名	深澤 洋充	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県松本市本庄1-2-1					
主たる事業の分類	大分類	M 宿泊業、飲食サービス業				
	中分類	75 宿泊業				
主たる事業の概要	ホテル					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	3,123	3,029			
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	7,025				
	調整後排出量	t-CO ₂	7,025	6,814		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0				
自動車の台数	台	18				
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	15				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度			

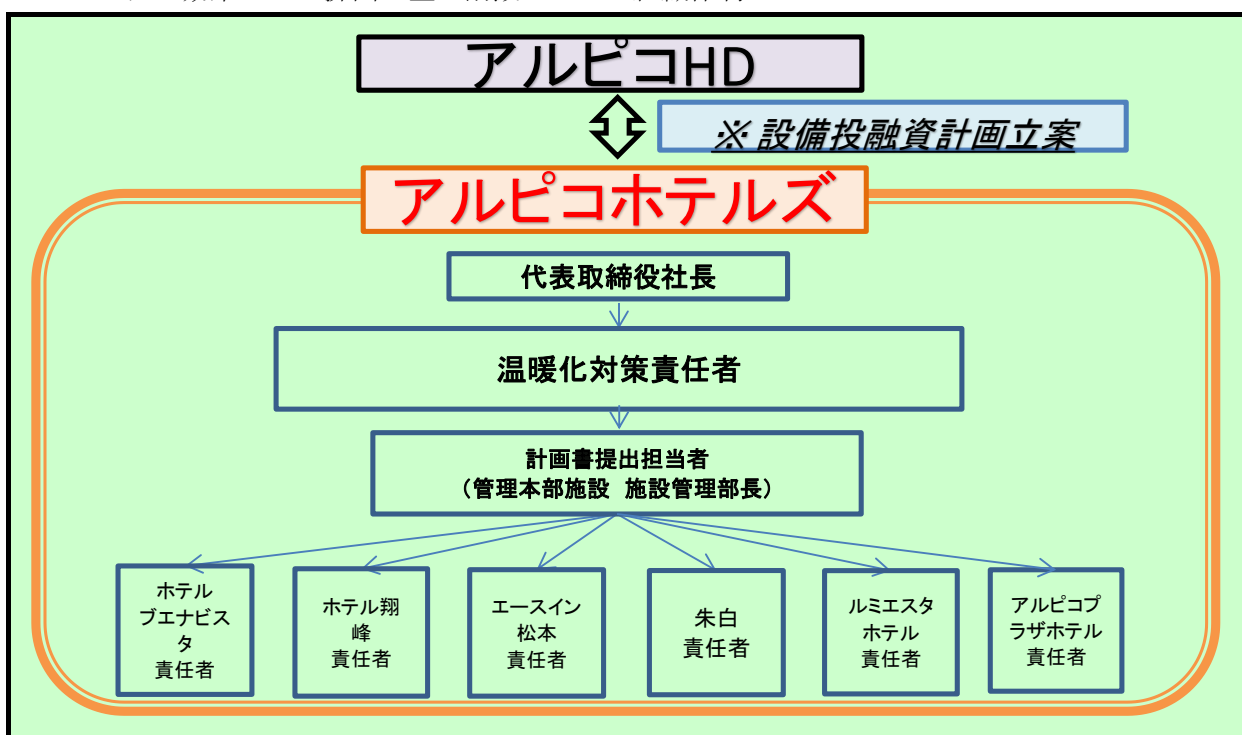
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	http://www.alpico.co.jp/tokan/
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

<運用面> ○従業員への省エネ啓蒙（こまめな消灯、階段利用等の慣習化）。 ○エアコンの温度管理（バックヤード）、消費機器の定期的なメンテナンス、OA機器等の待機電力削減。 <設備面> ○老朽化設備の高効率設備（ボイラ、空調機器）への更新を計画的に実施。 ○建物内システムの抜本的な見直しを進め、効率的なエネルギー活用を検討、実施していく。						
2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等						
目標等の有無	有	目標年度	2030	年度	削減目標	非化石電気の比率30%
削減計画の概要	・温泉熱の有効利用：700kL ・非化石比率の高い電力メニューへの転換：6kL ・太陽光発電装置（15kW程度）の導入：5kL（2026年度以降）					
イニシアチブ参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> その他	

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用状況検討会(1回/月)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	7,025	t-CO ₂	売上高	4,714.00	単位	百万円
2022年度	調整後排出量	7,025	t-CO ₂	基準原単位	1.49	t-CO ₂ /	百万円
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	6,814	t-CO ₂	目標原単位	1.45	t-CO ₂ /	百万円
2025年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	<p>○目標排出量については、省エネ法（年平均1%の原単位削減義務）に基づく削減計画とリンクさせ設定。 ※ 具体的な削減施策は、運用面、設備面（高効率設備への更新、効率エネルギー使用方法の検討、実施）の双方から実施していく。 ○原単位設定は、売上高（来客数）によりエネルギー使用量が大きく左右される為、各施設の売上高合計額にて設定。</p>						
第一年度	排出量		t-CO ₂	売上高		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂	売上高		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	売上高		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	15	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	熱源設備	高効率設備への更新 (エアコン、温水ボイラ、吸収式)	2023～2025	10		
2	エネ起	その他	熱交換器の更新 (翔峰: 9器)	2023	5		
3	エネ起	照明設備	高効率照明への更新 (LED)	2023～2025	10		
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書 (再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年	0	ルミエスタホテル使用 電力の100%			
うち県内産	千kWh/年					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	6	7,025						
合計	6	7,025						

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計		0		

1.3 次世代自動車の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車	1			
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	1	0	0	0
自動車総数	18			
次世代自動車導入割合	5.6			

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の 利用促進	公共交通機関網が整備された施設への通勤は、公共交通機関利用及び徒歩を推奨。月1回ノーマイカーデーの実施。
自転車の 利用促進	
来客者の交通対策 ／社用車等の 移動に伴う取組	アルピコホテルズ(株)として送迎バスを運行（ホテル翔峰⇄ホテルブエナ⇄松本駅）。
電気自動車用充電 設備の設置 ／電気自動車の導入	電気自動車 1台（ルミエスタホテル） EV充電設備3台（ホテル翔峰、ホテルブエナビスタ、ルミエスタホテル）
物流の合理化	

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細	
	実施内容	実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD） 支持を表明している	
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している	
	名称	
<input type="checkbox"/> グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
<input type="checkbox"/> ZEB	の認証を取得している	
<input type="checkbox"/> デイマンド・リスボンズ（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	
<input type="checkbox"/> その他		

1.6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）